

彦根・愛知・犬上 「在宅医療福祉職応援事業」通信



くすのき根っこ

Vol.5



TOPICS 1

愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町主催
「愛犬合同介護支援専門員研修会」が開催されました

同職種意見交換
by ケアマネジャー

☆テーマ『在宅医療・在宅看取り』

6月14日(水)、豊郷町役場別館3階において「愛犬合同介護支援専門員研修会」が開催されました。この研修会には、愛知郡、犬上郡エリアの利用者を担当する事業所のケアマネジャー33名、地域包括支援センター職員他10名の合計43名が参加されました。

第1部は、彦根医療福祉推進センター長切手俊弘医師より、『湖東圏域の現状と在宅療養の支援について』と題し講演が行われました。

第2部では、『在宅医療・在宅看取り』をテーマに、切手先生の講演を聞いて、湖東圏域で在宅医療・在宅看取りを推進するにあたって、「介護支援専門員として出来ること・したいこと・こんな仕組みが合ったら良いな」ということについてグループワークが行われました。

ケアマネジメントをする上で大切な視点や、在宅看取りについて理解を深めること、地域住民への啓発の必要性、また体調急変時の対応の課題等、ケアマネジャーとして、利用者(家族)の生活をより近くで理解し、その思いに向き合う中で感じる様々な思いや悩み、現状について活発な意見交換が行われました。4町の在宅医療や在宅看取りについての地域課題も共有する場となりました。

今後、この圏域の在宅医療・介護連携事業において、抽出された課題の解決に向けた取組が具体化されていくと良いと感じました。



TOPICS 2

『退院支援を考える合同会議(第1回)』が開催されました

病院



ケアマネジャー

<主催>滋賀県湖東健康福祉事務所(彦根保健所)
一社)滋賀県病院協会(退院支援機能強化事業)
一社)彦根愛知犬上介護保険事業者協議会(在宅医療福祉職応援事業)

6月23日(金)、彦根市立病院医療情報センターにおいて「退院支援を考える合同会議(第1回)」が開催されました。湖東圏域の病院から退院調整に関わる看護師及びソーシャルワーカーと、在宅や施設の介護支援専門員約130名の参加がありました。



平成28年4月から手引書の活用が始まりましたが、今回は基礎編という位置づけで、新たに入職された方、退院調整に関わる方に対して手引書や各連携シートの活用についての説明と、病院側、ケアマネ側のそれぞれの退院調整に対する思いや今後の取り組み目標について話題提供が行われました。

その後13のグループに分かれて、手引書の活用状況や、日々の業務から感じることを等を出し合いました。基礎編といいつつも、やはり他職種と話せる機会は貴重な場ということで、グループのメンバーは新人さんからベテランさんまで幅広く、限られた時間ではありましたが、それぞれの立場で熱心な意見交換が行われていました。

「在宅医療福祉職応援事業」は、患者様、利用者様に安心した療養環境をつくりだすために日々奮闘されている医療介護福祉関係者が、互いの職種を理解し、より良い連携が図れること、そして働きやすい環境を創り出すことを目的に、くすのきセンターに窓口を設置し事業に取り組んでいます。(「在宅医療・介護連携推進事業」の一環です)

【発行者】

一般社団法人彦根愛知犬上介護保険事業者協議会
(在宅医療・介護連携推進事業受託)

〒522-0056 彦根市八坂町1900-4 くすのきセンター3階

電話:0749-49-2455 FAX:0749-49-2433

E-mail: info@gen-ai-ken-kaigo.jp